

生涯学習や文化・歴史の継承・発信する拠点

大治町立公民館



太鼓教室



扇骨業などの道具に関わる館内展示

公民館の沿革・年表

- 昭和55年 大治町立公民館開館
- 平成23年 公民館耐震工事
- 平成24年 文化財フェア開催
- 平成26年 学校支援地域本部設置
- 平成27年 町制施行40周年記念事業開催

左図・写真の説明等など（PRポイントなども可）

当公民館では、住民の多様なニーズに応えるため、伝統ある神楽太鼓を継承している大治太鼓保存会の太鼓教室やシニア世代向けの連続講座や大学教授を講師として招いて連携する歴史講座などを開催しています。

また、町の伝統産業や暮らしを学ぶ機会を提供するため大治町の大きな特色である扇骨業に関わる道具や昔の暮らしの道具を当公民館に常設展示をして、文化・歴史の継承・発信する施設として役割を果たしています。

1. 都道府県名	愛知県	3. 公民館対象人口	33151人	5. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN (Wi-Fi等)
2. 市区町村名	大治町	4. 建物設置年月日	昭和55年10月31日	6. 来館者のインターネット接続最大端末数	200台
7. 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> その他 ()				
8. 来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 204人 <input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 15713人 <input type="checkbox"/> 講演会、展示会等 <input type="checkbox"/> その他 0人 ()				合計 15,917人
9. 職員数	<input type="checkbox"/> 専任 0人 <input checked="" type="checkbox"/> 兼任 9人 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 9人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人 (職員のうち社会教育主事有資格者の数 1人 職員のうち社会教育士の数 0人) 合計 18人				
10. 予算	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村予算 <input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input type="checkbox"/> 寄附等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
11. 公民館運営審議会	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 (社会教育委員会議)				
12. 公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て支援 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの体験活動 <input type="checkbox"/> 子ども食堂 <input type="checkbox"/> 若者のまちづくり参画 <input checked="" type="checkbox"/> 健康づくり <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の学び支援 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input type="checkbox"/> ICTの活用 <input type="checkbox"/> 防災 <input checked="" type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> ボランティア養成 <input type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり <input type="checkbox"/> 日本語を母語としない住民の学び支援 <input type="checkbox"/> 自主夜間中学 <input type="checkbox"/> その他 ()				
13. 施設の特徴、魅力	<input checked="" type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 生涯学習センター <input checked="" type="checkbox"/> その他 (館内に図書室がある) <input type="checkbox"/> 自由記述 ()				
14. 各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育所 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> 各種団体 <input checked="" type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 博物館 <input type="checkbox"/> 青少年教育施設 <input type="checkbox"/> その他 (大治小学校、大治南小学校、大治西小学校、大治中学校、大治太鼓保存会、文化協会、中部大学、愛知医療短期大学、愛知淑徳大学、愛知教育大学、東栄町、大治町教育委員会学校教育課)				

大治町立公民館

OPEN 火~土:9:00~21:00 日祝:9:00~17:00

H P [https://www.town.oharu.aichi.jp\(町HP\)](https://www.town.oharu.aichi.jp(町HP))

T E L 052-443-2671

SNS <https://m.facebook.com/town.aichi.oharu>





1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

少子高齢化や情報化などによって社会環境が大きく変化し、公民館の利用者の多くが高齢化し、施設の利用が減少傾向にあることを鑑み、ライフスタイルが多様化している住民のニーズに即した事業や講座の内容を検討し、開催することが重要になっています。

また、多様な生涯学習機会の充実を図るために各種事業で連携・協働しながら、幅広い世代の住民が利用できるように環境整備に努めていきたいと考えています。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など）

【地域学校協働活動】

学校・家庭・地域が連携協力し、地域住民等の参画による地域ぐるみで子どもを育てる体制を整え、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上を図るため、学校支援地域本部を設置し、各小中学校の授業の補助などの依頼に対応するため、コーディネーターが教育活動支援員として登録をしているボランティア派遣調整を行っています。また、スタディサポートクラブ事業として中学生対象に基礎基本や自学自習の学習支援を実施しています。

【社会教育事業】

子ども・家族・地域住民がふれあうことのできる活動を実施し、子どもたちのすこやかな成長を図り、家族の絆を深め、地域のつながりを広めることを目的とする体験活動事業と家庭教育推進事業を行っています。

【文化財保護事業】

町民から寄贈を受けた写真で、大治村時代から平成までを振り返ることができる写真展を開催しています。また、西公民館では、町内小学生の郷土学習の場として、今では使われなくなった昔の道具を展示する企画展を行っています。



授業補助（学校支援地域本部）



学習支援（スタディサポートクラブ）

3. 取組による成果や効果

地域学校協働活動では、住民と学校とのつながりが深まり、住民が得意分野を生かした活動を実施することができました。また、スタディサポートクラブでは参加した中学生が各個人で感じた課題や疑問について積極的に取り組むことができました。

社会教育事業の体験活動事業では、色々な自然を感じることができ、自然の大切さについて考える活動となり、家庭教育推進事業では、料理や工作を通じて親子のコミュニケーションづくりの機会を提供し、親子の絆の大切さを実感してもらえる活動となりました。

文化財保護事業では、昔の遊びを体験するコーナーや町に寄贈された民具などを説明し、児童への郷土学習の単元に関わる教育活動に寄与することができました。



体験活動事業

4. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者で構成される社会教育委員会を年4回開催し、社会教育事業に関する計画や実施状況を報告します。内容に関して委員が述べた意見を事業の改善へと生かしています。また、事業ごとに参加者へアンケートを実施して、改善点などに取り組んでいます。

5. 公民館として大切にしていること、大切にしている考え

住民が身近な生涯学習や文化・歴史を学べる拠点である公民館の各種事業に参加することで、人とのつながりや健康づくりなどのきっかけとなり、健康で楽しく充実した人生をすごしていただけるかを考えて事業を進めています。



家庭教育推進事業

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど。

今後、公民館と住民のつながりを強めて、生涯学習の機会や文化・歴史の継承・発信する拠点として地域に根ざした公民館活動を展開していきたいと考えています。また、新型コロナウイルスの影響により事業を中止せざるを得ない状況が続いたため、オンライン配信などによる事業で新規利用者を増やしていきたいと考えています。



企画展（文化財保護事業）